

2020年度 看護学部
ディプロマ・ポリシーへの到達度自己評価結果

金沢医科大学看護学部
カリキュラム検討委員会

2020年度末に各学年の学生がディプロマ・ポリシーへの到達度をどのように自己評価したかを報告いたします。

「学生がディプロマ・ポリシーへの理解を深め、ディプロマ・ポリシー到達に向けて学修に取り組むことができる」、「教員は、学生がディプロマ・ポリシーへの理解を深め、各能力を修得できるように学修支援を行うことができる」をねらいとしています。

なお、本学部のアセスメント・ポリシーは、「ディプロマ・ポリシーの到達度を評価基準にそって評価し、カリキュラム改善を行うこと」としています。

ディプロマ・ポリシー I 豊かな人間性と倫理観

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	人間とは、多様な文化・社会・価値観を有する存在であることを説明することができる。 学内外において、社会における規律を遵守した行動をとることができる。 基本的人権の尊重と擁護の必要性を説明することができる。	学内外の活動において、他者の多様な価値観を理解し、尊重することができる。 看護実践における対象の基本的人権を尊重し擁護するための手段・方法を説明することができる。	看護提供の場に応じて、多様な文化・社会・価値観を尊重した看護実践を提供することができる。 対象の知る権利や自己決定の権利を尊重・擁護した看護実践を提供することができる。	看護専門職として、倫理的視点から対象の健康を目指した看護を志向することができる。
第1学年終了時	100%	4.5%	0.0%	0.0%
第2学年終了時	100%	95.7%	39.1%	4.3%
第3学年終了時	100%	97.3%	49.3%	1.3%
卒業時	100%	98.6%	84.1%	42.0%

ディプロマ・ポリシー II-1 看護の知識と技術

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	対象の看護に必要な基本の知識・技術を身につけている。	対象の看護に必要な知識・技術を身につけている。	対象を生物学的・心理学的・社会的視点から理解して看護するために必要な知識・技術を身につけている。	多様な場において対象を生物学的・心理学的・社会的視点から理解して看護するために必要な知識・技術を身につけている
第1学年終了時	100%	1.5%	1.5%	0.0%
第2学年終了時	100%	81.2%	11.6%	0.0%
第3学年終了時	100%	96.0%	62.7%	4.0%
卒業時	100%	98.6%	91.3%	40.6%

ディプロマ・ポリシーⅡ-2 援助的關係形成力

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	対象が表現していることを理解し、傾聴することができる。対象を尊重した態度で接することができる。	対象が表現していることや内面を理解し、共感することができる。対象を尊重し、誠実に応えることができる。	対象が表現していることや内面を理解し、共感することができる。対象の視点から問題の本質を正確に把握し、話し合い、対象と共同することができる。	対象の代弁者となり多職種と協働することができる。
第1学年終了時	100%	4.5%	0.0%	0.0%
第2学年終了時	100%	97.1%	14.5%	0.0%
第3学年終了時	100%	98.7%	62.7%	17.3%
卒業時	100%	100.0%	89.9%	27.5%

ディプロマ・ポリシーⅡ-3 看護実践力

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	看護実践は、安全・安楽・自立を目指して行われていることを理解する。	看護実践に必要な科学的根拠に関する情報を収集し、指導者と吟味し、適用を検討したうえで共に実践できる。自己の実践を振り返ることができる。	看護実践に必要な科学的根拠を批判的に吟味し適用を検討する。また、他職種と協働することができる。評価を反映させて計画を修正・立案できる。	批判的に吟味し適用を検討した科学的根拠に基づき、多職種と協働し看護できる。また自己の実践力を査定したうえで実践し、評価を反映させて計画を修正・立案できる。
第1学年終了時	100%	1.5%	1.5%	0.0%
第2学年終了時	100%	89.9%	8.7%	0.0%
第3学年終了時	100%	100.0%	52.0%	2.7%
卒業時	100%	97.1%	82.6%	27.5%

ディプロマ・ポリシーⅢ-1 地域で暮らす対象への看護職の役割

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	地域で暮らす人々を取り巻く社会の変動 ^{※2} 、生活・文化・環境・社会資源の特性について説明できる。	地域で暮らす人々を取り巻く社会の変動 ^{※2} 、生活・文化・環境・社会資源の特性と地域で暮らす人々の健康問題との関連について説明できる。	地域で暮らす人々の健康問題を解決するために必要な保健医療福祉における看護職の活躍の場について説明できる。	地域で暮らす人々の健康問題を解決するための看護職の役割と責任について説明できる。
第1学年終了時	100%	4.5%	0.0%	0.0%
第2学年終了時	100%	82.6%	7.2%	0.0%
第3学年終了時	100%	94.7%	49.3%	2.7%
卒業時	100%	98.6%	94.2%	53.6%

ディプロマ・ポリシーⅢ-2 医療・保健・福祉領域における関係職種への理解と連携力

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	医療機関の場で看護職と連携する主な職種とその役割について説明できる。	医療・保健・福祉領域の場で看護職と連携する主な職種の法(医師法, 医療関係職に関する法律, 各福祉士に関する法律)の特徴と各専門職の役割について説明できる	保健医療福祉における多職種連携の実際と看護職に求められる役割について説明できる。	看護の対象および保健・医療・福祉領域における関係職種と連携するための方法(チームのリーダー, メンバー, コーディネーター)と留意点(個人情報保護, 守秘義務, セキュリティ, 情報開示の法的根拠)について説明できる。
第1学年終了時	100%	1.5%	1.5%	0.0%
第2学年終了時	100%	66.7%	14.5%	1.4%
第3学年終了時	100%	89.3%	60.0%	0.0%
卒業時	100%	98.6%	97.1%	52.2%

ディプロマ・ポリシーⅣ 生涯学習能力



	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	看護専門職として成長するためには, 批判的分析力, 論理的思考力, 情報活用力を修得する必要があると説明できる。 看護専門職として, 生涯にわたり学習する必要性が説明できる。	看護専門職として成長するための批判的分析力, 論理的思考力, 情報活用力を修得しながら, 自己の課題を見出し, 問題解決に向けて自己学習計画が立案できる。	看護専門職として成長するための批判的分析力, 論理的思考力, 情報活用力を修得しながら, 立案した自己学習計画を遂行できる。	看護専門職の成長に必要な批判的分析力, 論理的思考力, 情報活用力を修得し, 自己の立案した学習計画を遂行するための自己管理ができる。
第1学年終了時	100%	3.0%	0.0%	0.0%
第2学年終了時	100%	82.6%	8.7%	2.9%
第3学年終了時	100%	93.3%	52.0%	2.7%
卒業時	100%	98.6%	87.0%	43.5%

ディプロマ・ポリシーⅤ 国際社会における保健医療福祉の動向把握と看護の役割

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	国際社会における保健・医療・福祉に関する諸問題に興味をもつことができる。	国際社会における保健・医療・福祉の動向を把握する必要性が説明できる。	国際社会の保健・医療・福祉の現状を把握し説明できる。	日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し, 国際社会における看護の役割と貢献について考察し説明できる。
第1学年終了時	100%	7.6%	0.0%	0.0%
第2学年終了時	100%	72.5%	10.1%	0.0%
第3学年終了時	100%	82.7%	14.7%	0.0%
卒業時	100%	92.8%	71.0%	18.8%

ディプロマ・ポリシーV 国際的視野で看護を実践するために必要な能力

	レベル1到達者	レベル2到達者	レベル3到達者	レベル4到達者
レベルの説明	多様な国の人々の文化・習慣・言語について自国との違いに気づくことができる。	多様な国の人々の文化・習慣・言語について興味を持ち、理解を深めることができる。	多様な文化・習慣・言語・価値観を持つ対象が、国内の医療機関を利用するうえでの困難と課題について説明できる。	多様な文化・習慣・言語・価値観を持つ対象を尊重して看護を実践するために必要な態度や援助方法について説明できる。
第1学年終了時	100%	13.6%	1.5%	0.0%
第2学年終了時	100%	84.1%	10.1%	1.4%
第3学年終了時	100%	86.7%	41.3%	5.3%
卒業時	100%	92.8%	76.8%	33.3%

80%以上	80%以上	
60%以上80%未満	60以上80未満	
40%以上60%未満	40以上60未満	